

# たんば



「地元の方々の温かい応援や励ましが大きな力になりました。ありがとうございました。」  
高等学校野球(軟式)競技会優勝校 作新学院高等学校



## 「みんながいるからできるんだ」

みんなの力がひとつになって のじぎく兵庫国体高等学校野球(軟式)競技会が閉幕



もくじ

- 特集 のじぎく兵庫国体閉幕／2～3  
丹波市のごみ事情／4～7 おらがむらのむら自慢／9  
人事異動のお知らせ／10 平成17年度決算のお知らせ／11  
教育たんば／14～16 情報ひろば／18～23  
出産育児一時金が引き上げられました／19 健康まつり／23

2006  
(平成18年)

10  
第24号

おもてなしコーナーで接待ボランティア



春日ボランティア連絡協議会会長 安達好子さん  
「理事が交代で参加して、飲み物やおもち、お祭りおこわなどでおもてなししています。ここでゆっくり休んでいただきました。」

応援団として参加



丹波OB大学2年生 宇津知子さん  
「みんなよくまとまって応援できました。小さな輪がこんなに大きな輪になって、国体という場で応援できてよかったです。」

開始式で演奏



柏原高校 brassバンド部 大垣早智さん 荻野理央さん  
「こんなに大きな大会で演奏することができてとても光栄です。来てよかったです。」

開始式でコーラスとして参加



コーラスやまびこ 岸 日子さん  
「高校生のみなさんが入ってこられたときは感動しました。参加させていただけてうれしかったです。」

オープニングセレモニーではばタンダンスを披露



大路幼稚園すみれぐみ 山内たくみくん  
「みんなに見てもらえてうれしかった。」

ファールボールをグラブでキャッチ



三輪少年野球クラブ 井上雄太くん  
「高校生のお兄ちゃんたちが使っているボールがさわれてうれしかったです。野球が見れてよかったです。」

大会を終えて



作新学院（栃木）主将 田代元貴くん  
「接戦続きでしたが、みんなの集中力が続いたことがよかったと思います。試合中、地元の方々の応援にびっくりしました。とても励みになり、丹波市の方々は優しい方ばかりだと思いました。ここは、緑が多くて落ち着いた印象を受けました。グラウンドも、芝がとてもきれいで、手入れが行き届いていいグラウンドだと思います。ありがとうございました。」

公開競技 高等学校野球（軟式）

10/1～4



市議会議長による始球式



高野連関係者と丹波地域内の高校の野球部のみなさんがグラウンド整備を担当



強豪同士の投手戦が繰り広げられ、3試合が引き分けによる抽選となった



ボールボーイを務めた野球部のみなさん



市内の中学校の生徒たちが、1塁側と3塁側のスタンドに分かれて応援。熱い声援を送り、選手らを激励した



開会式で整列する出場校の選手たち。この後、4日間にわたって熱戦が繰り広げられました。決勝戦は、2年連続4度目の優勝がかかった栃木県の作新学院と、2試合とも0対0で抽選により勝ち進んだ広島県の広島高校が対戦。作新学院のサヨナラ勝ちで幕を閉じました。開会式と閉会式は、氷上高校の女子生徒がプラカード係を務めた。

ファミリーバドミントン（山南地域）



山南町富田 藤本勝美さん  
「ファミリーバドミントン名前のとおり家族でできるスポーツです。みなさんもぜひトライしてみてください。」



囲碁ボール（柏原地域）



家族で参加 柏原町石戸 今田さん  
「囲碁ボールは、自分の狙ったところへボールを打つことができれば楽しいです。予選突破を目標にしていたが、それ以上の成績を残せたのでうれしいです。」

審判員の競技役員

シニアソフトボール（市島地域）



竹田OBC監督 荻野佐敏さん  
「勝負にはこだわらず、親睦が目的でしています。60歳を超えてソフトボールをできる喜びを感じています。」



競技補助員を務めた中学校ソフトボール部のみなさん

デモ・スポ行事

グラウンド・ゴルフ（春日地域）



下三グラウンド・ゴルフ同好会 細見悦夫さん  
「たくさんの人が丹波市へきていただけてうれしく思います。グラウンドゴルフは、健康づくりを兼ねて、仲間とわきあいあいあやっています。」



最終ランナーを務めた梅垣渉くんから市長に炬火がわたりました

9/23 炬火リレーとセレモニー



炬火リレー（中央図書館前～）



芦田小6年 塩見総汰くん  
「トーチで肩が少し痛かったけど、炬火リレーに出られてよかった。はばたんの服もすごくよかったです。」

のじぎく兵庫国体閉幕

50年ぶりに兵庫県で開催される第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」が、「ありがとう」心から「ひょうごから」をテーマに9月30日開幕。10月10日までの日程で、県内各地で様々な競技が行われました。  
丹波市では、公開競技の高等学校野球（軟式）競技会やデモ・スポ行事の囲碁ボール大会、シニアソフトボール大会、ファミリーバドミントン大会、グラウンド・ゴルフ大会が開催され、全国からたくさんの方々が訪れ、市民のみなさんとの温かいふれあいの中で交流の輪が広がりました。多くの方々ボランティアや応援団としてご参加いただきました。みなさまのご協力により、盛大に開催することができました。



鼓笛隊と金管バンドによるマーチ



市長あいさつ



柏原・氷上高校と春日中学校吹奏楽部による演奏



市内のコーラスグループがコーラス隊として参加



園児たちがはばタンダンスを披露



式典や試合中のアナウンスは、丹波地域内の高校生が交代で務めた



手話ボランティアとして市内手話サークルが参加



氷上高校営農科1年生による力強い「だいこん踊り」



「花いっぱい運動」では、大会参加者や応援者を歓迎するとともに、美しい丹波の自然と景観をPRするため、会場や沿道が美しく彩られました



9月23日（土・祝）に行われた炬火リレーには、270人が参加。沿道からの声援を受けながら、おそろいのユニフォームに身を包み市内をつなぎました

# 丹波市のごみ事情

市では昨年度から新しいごみ分別収集体制に取り組み、市民のみなさまのご理解とご協力をいただきながら、業務を進めてきました。

しかしながら、新しい収集体制の開始から1年が経過する中で、分別マナーや収集体制についての問題・課題なども生じており、それらの解決・改善に向けて「ごみ分別収集システム等についてのアンケート調査」を全自治会対象に実施しました。

今回は、その概要と今後の取り組みについてお知らせします。



分別方法について

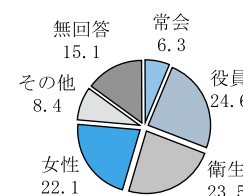
85%の自治会が、現在の分別区分について「**適当**」と回答



## 調査 DATA

1. 調査期間 7月7日～8月21日
2. 調査方法 各自治会長様に調査票を配布
3. 回収率 76.5%
4. 回答の際の相談方法（複数回答）

「その他」の8.4%の中には全戸アンケートを実施された自治会もあり、広く自治会内の意見を集約いただいた結果と判断できません。



## ごみの分別区分について

(単位：件)

地域	現在の区分が適当	増やしてほしい	減らしてほしい	無回答
柏原	16	0	3	1
氷上	41	2	6	0
青垣	26	1	4	0
春日	26	0	13	1
市島	42	1	1	0
山南	43	0	1	0
計	194	4	28	2

「適当」194件（85%）

分別方法が徐々に定着

全体の85%の自治会が「適当」と回答されました。春日地域では、びんの収集などについての要望があることから、65%と他の地域に比べ若干低い数値にあります。市島地域では、合併後の改正で分別区分がかなり増加したにもかかわらず、95%の自治会が「適当」と回答されています。これらについては、

- ① 改正後1年が経過し、分別になれたこと
  - ② 更なる変更を望まないこと
- などが考えられます。②については、全市的にその意向が強うかがえます。

## 問

現在のごみ分別区分をどのように思われますか？

## 問

現在のプラスチック系のごみの分別方法についてどのように思われますか？



汚れたプラスチックごみはできるだけ洗って、再資源化に努めましょう

「現在のまま」143件（63%）

市のプラスチック分別基準では、「汚れているものは洗ってプラスチックに分別すること」としてありますが、みなさんの分別段階での意識の違いにより、作業や精神面で差異が大きく「現状のままでよい」のとらえ方に若干の含みがあるといえます。しかし、「プラスチック＝資源」の考え方は確実に普及しているようです。

「変更する方がよい」79件（35%）

「変更するほうがよい」と回答された自治会のうち77.2%が「汚れの落ちないものは燃えるごみ」と回答されています。「複合製品を燃えるごみ」と「容器プラスチック以外は燃えるごみ」は40%台の回答がありました。（複数回答）

「増やしてほしい」4件

「粗大ごみ」の収集を望んでいる

他の質問における回答でも同様の意見があることから、新施設の供用開始に向けて取り組む新しい収集システムの課題といえます。

「減らしてほしい」28件

課題は「びんの色分けの減少」「燃えるごみの拡大」「プラスチックの見直し」の3つ

「びんの色分けの減少」については、以前からみなさまからの声などにより見直しが適当と判断していたことから、今回の調査項目には入れていませんでしたが、改めてその必要性がうかがえました。また、「燃えるごみの拡大」と「プラスチックの見直し」については、次の項目にもありますが、検討の必要性がうかがえます。



プラスチックの分別について

「**現在のまま**」が63%

でも、洗っても汚れの落ちないものの処理の仕方を明確に



高齢者等に配慮したわかりやすいシステムをめざして

自由記入欄から

現在の収集方法について、さまざまなご意見やご提案をいただきました。しかし、全体的には更なる変更を望まない「現状維持」の意見が大半を占めています。平成23年度の新施設稼働時には確実に分別収集システムの変更に必要であることから、それまでの間は現在のシステムを基本に、必要最小限の見直しを行います。

- 【排出段階での意見】
- ◇分別基準に関すること
  - ◇袋に関すること
  - ◇「高齢者などに配慮が必要」とする分別に関すること
  - ◇「通勤途中や観光客が分別されていないごみを捨てる」などのステーション管理のこと
  - ◇「現状維持」で更なる変更を望まないこと（多数回答）

- 【収集段階での意見】
- ◇「午前中の収集」や「祝日の収集」など収集日程に関すること
  - ◇「残ったものも収集してほしい」など収集時の対応に関すること
  - ◇【広報活動についての意見】
  - ◇「ごみ処理の状況を報告し市民に協力を要請する」など啓発活動に活発に取り組むこと
  - ◇【その他】
  - ◇不法投棄や野焼きに関すること

今後のごみ分別収集の取り組みについて

これらの調査結果を踏まえ、「高齢者等に配慮したわかりやすい分別収集システム」に近づけるため、平成19年度

に向けて次の2点について見直しをすすめます。

平成19年4月からの改正点①

びんの分別区分

びんの分別は、「4色分別」から「無色（透明）」「茶」「その他の色」の「3色分別」に改正します。

びんの色分別の減少

【対象】 柏原・氷上・春日・市島地域

現在、びんは、無色（透明）、茶、青・緑、その他色の4色分別を行っています。①「青・緑色びん」の色分別がわかりにくい

②実際に「青・緑色びん」の色分別に誤りが多い

③「青・緑色びん」は「その他色びん」としてもリサイクルできる体制が整った

これらのことから、下表のように改正します。

びんの分別方法の改正点

現在の色分別	平成19年4月からの新しい色分別
4色	3色
無色（透明）びん	無色（透明）びん
茶色びん	茶色びん
青・緑色びん	その他色びん
その他色びん	

- 【改善のメリット】
- ① 排出段階で分別がしやすくなる
  - ② 収集段階で正しく分別される

平成19年4月からの改正点②

プラスチック系のごみの分別基準の見直し

【対象】 市内全域

洗っても汚れを取り除くことが出来ず、悪臭やカビなど衛生上の問題が生じるものは、「燃えるごみ」として出してください。

プラスチック系のごみの分別基準の見直し

【対象】 市内全域

再資源化のための品質向上対策として、どうしても「汚れの落ちないものは燃えるごみ」とします。

ただし、この見直しによって「プラスチックを安易に燃えるごみに分別する」ことは再資源化を推進する上で避けなければなりません。市では、「プラスチック資源」として位置づけていきます。今回の改正はこの趣旨を変更するものではありません。趣旨をご理解いただき、市民のみなさまの協力をお願いします。

事業者のみなさんへ

平成19年度から一般廃棄物収集運搬業の許可業者制度がはじまります



1. 取り組みの経緯

事業系一般廃棄物の取り扱いについては、計画収集を行うことが困難であるため、今日まで旧町の流れを引き継ぎ、事業者自らが施設へ搬入することとなっていました。

しかし近年、事業者のニーズや実情から、事業系一般廃棄物収集運搬許可業者の必要性が高まり、丹波市廃棄物減量等推進審議会からもその取り扱いを行うよう答申が出されました。このため、平成19年度からの許可業者による一般廃棄物収集運搬業務の取り組みに向けて、準備を進めていきます。

2. 平成19年度からの取り組み

一般廃棄物の取り扱いを明確にするため、次のとおり取り組みます。

1) 事業系一般廃棄物の定義

事業活動により発生する廃棄物のうち、産業廃棄物および特別管理一般廃棄物を除くもので、市の施設において処理が可能なもの。ただし、焼却処理施設への搬入対象となる廃棄物のうち、再利用や再生利用が可能なものについては、そちらを優先すること。（→紙類のリサイクルの推進）

2) 事業系一般廃棄物の処分方法

①事業者が、自ら市の施設へ搬入する。

ただし、今日までの取り扱いから混乱をさけるため、店舗併用住宅で極小規模な店については、地域との調整により、既存の収集箇所を利用することに支障がない場合（ただし、廃棄物が特殊なものでないこと。1回の排出量は、市指定ごみ袋大1袋まで）は当面その利用を認めます。

②事業者が、一般廃棄物収集運搬業の許可業者に依頼し、市の施設へ搬入する。【新】

③事業者が、自らのルートで適正に処分する。

3. 今後の流れ

今後、説明会や審査を行って業者を決定し、来年4月から許可業者による一般廃棄物収集運搬業務の取り扱いをはじめます。

10月（予定）	事業系一般廃棄物収集運搬業説明会 ※説明会は、市役所掲示板で告示します。
11月～	事業系一般廃棄物収集運搬申請予備審査 ※この段階で、許可予定業者をお知らせします。（12月広報予定）
平成19年1月～	許可予定業者と委託事業者との仮契約期間
3月	事業系一般廃棄物収集運搬申請書提出
4月～	許可業者による一般廃棄物収集運搬業務の取り扱い開始

## 里山づくり

市島町酒梨 (杉山重利自治会長)

東洋一の品質を誇るといわれる耐火レンガの原料が掘削されていた市島町酒梨区。閉山した今は立ち入ることもできませんが、掘削跡が今も山のあちこちに残っています。そのふもとむらで、子どもたちが自然に親しめる環境をめざして、里山づくりが行われています。



「私たちが子どものころの遊びといえば『山遊び』。子どもたちにも、その楽しさや大切さを学んでほしいと、昨年から里山づくりを計画しました。まず山の貸借契約を結び、市の「ふれあいと学びの森整備事業」の補助（平成17年度で終了）を受けて、ヒノキなどを伐採。クヌギなどの広葉樹を多く残したので、木々の間から光が差し込む明るい里山になりました。さらに今年は、県のパワーアップ事業を受けて、鹿などの侵入を防ぐための柵や門扉をつくったり、伐採した木などを利用してカブトムシの産卵場所をつくったりしました。地区の子どもたちも、袋詰め乾燥牛ふんや落ち葉あつめなどを手伝い、作業の合間には、木にからまったつるでターザンごっこをしたりして、里山遊びも楽しんでいました。ここは緩やかな斜面で、ところどころに盛り上がったこぶがあるので、走り回りながら平衡感覚を養うこともできます。切り株の除去やビオトープ池づくりなどを行い、手を加えずに自然の里山を再現したいですね。」と杉山自治会長。

暑い夏が過ぎ、稲の収穫も一段落して、里山づくりが再開しました。この日も地区の有志数人が集まって、伐採した木々の片付け作業が行われていました。「地域の中で子どもたちの歓声や元気な声を聞けるのは、やはりうれしいもの。11月ごろには完成する予定ですので、ここで自然を満喫してほしいですね。」と、子どもたちの楽しそうな姿を思い浮かべながら、汗を流しておられました。

**大募集!**  
このコーナーに登場していただける地域を募集しています。詳しくは、市役所総務課秘書広報係 ☎82-1002まで。

## 11月の体験教室

### 遊工房

☆葉草染め教室 500円～2,500円

11月11日(土) ナンキンハゼ染め

11月17日(金) 藍絞り染め

☆葛のつる教室 1,500円

11月19日(日)

ベルをつるで編んでリースに飾ろう

☆押し花教室 1,500円

11月26日(日) 香りの癒しキャンドル

で素敵なおひとときを(キャンドル2個)

☆パンづくり体験教室 1人500円

山南地域で栽培した小麦(全粒粉)を使ったパンづくり。10人以上で1週間前までにご予約ください。

♪各教室の開催時間

午後1時30分～

♪申込方法 各教室開催日の1週間前までに電話またはFAXでお申し込みください。

葛のつる体験教室からのお知らせ

葛のつるインストラクターが、新たに10人誕生しました。講師陣も益々充実して、みなさまのお越しをお待ちしています。葛のかごを編みながら楽しいひとときを過ごしませんか。わかりやすく、ていねいに指導します。おひとり、また、お友だちと一緒に、遊工房に遊びに来てください。

遊工房 (山南農産物処理加工及び実習施設) ☎70-8800 FAX70-8801

## ～市長室ホットライン⑱～

### き 訊かせて辻市長さん

丹波市長 辻 重五郎

全国的に地方病院の医師や特定診療科の医師が不足しているといわれています。市内の病院でも、診療体制の縮小や、救急搬送に時間を要する事例もでてきていますが、この現状に対して、市をはじめ関係機関はどのように対応されているのでしょうか。

病院の医師不足は、丹波市の地域医療にも重大な問題を引き起こしています。県立柏原病院においては、少ない医師で地域医療を守るため、日夜奮闘いただいているところであり、内科の夜間の受け入れや初診受付日の制限などは、個人開業医等のご協力でカバーしていただいている状況です。

る状況です。また、医師の数が減少していることから、救急搬送の大半が柏原病院であったものが、市外の病院に搬送せざるを得ない例も増えています。

柏原病院の医師の充実を図ってもらうため、県に再三にわたり、強く要望しているところですが、医師不足は全国的な問題であり、具体的な対応策を得ることが出来ず、市としてもこのような事態をふまえて「丹波市地域医療緊急対策会議」を設置して市としてできることを模索しています。

その結果、①改善を知事に要請すること、②救急搬送については、転送の場合も含めてできるだけ確かな対応に消防本部が努めること、③丹波市出身者で市外の病院で活躍されている医師の名簿を作成し、柏原病院や県に提出するなど可能なことは積極的に取り組むこととしています。

一方、県においても「丹波地域医療確保対策圏域会議」が設置され、篠山市の状況も含め検討をはじめとしています。

しかし、県立病院がただちに改善される程医師の確保は簡単な問題ではなく、医療ネットワークを大切にする必要があります。

結論として、丹波市は、柏原病院が二次、三次の高度医療の可能な病院として、市の中核病院としての役割を果たしてもらうため、最大の努力をしていきたいと考えています。

## \* 今月の辻市長さん \*

子どもたちと電車でふれあいました



電車を待つ園児と市長

JR市島駅・丹波竹田駅前広場オープニングセレモニーで、利用増進を図るため、吉見保育園の子どもたちと一緒に、石生駅まで電車で乗りました。車内でも、子どもたちと楽しい会話を交わし、和やかなひとときとなりました。

## 11月の「市長談話室」は22日氷上で開催

- 辻市長が市民のみなさんと直接対話させていただく「市長談話室」を開催します。お早めにお申し込みください。
- ◇とき 11月22日(水) 午後1時30分～5時30分
- ◇ところ 勤労青少年ホーム(市役所向い)
- ◇対象者 市内在住または在勤・在学されている個人またはグループ
- ◇対話時間 (グループの場合は5人以内) 1人(1グループ)あたり20分
- ◇募集人員 8人(先着順)
- ◇受付 11月13日(月) 午前8時30分～21日(火) 正午まで
- ◇申込先 市役所地域振興課 ☎82-0250



# 用語説明

## 歳入の部

**市税** 市民税、固定資産税、市町村たばこ税、軽自動車税など

**地方譲与税** 国が国税として徴収した税を地方に配分するお金

**地方消費税交付金** 消費税5%のうち1%分を人口などに基づいて国から交付されるお金

**自動車取得税交付金** 道路関係費用の財源として交付されるお金

**地方交付税** 市の財政力に応じて国から交付されるお金

**分担金及び負担金** 事業費の一部を受益者から負担いただくお金

**使用料及び手数料** 行政財産や公の施設等の使用者からいただくお金など

**国庫支出金・県支出金** 国や県から事業に対して交付されるお金

**諸収入** 収入の性質によって、いずれの科目にも含まれない収入をまとめたもの

**市債** 大きな事業をするときに借りるお金

## 歳出の部

**議会費** 議会活動に使うお金

**総務費** 一般的な管理事務、企画調整事務、財政・財務管理などに使うお金

**民生費** 高齢者福祉、児童福祉、障害者福祉の充実などに使うお金

**衛生費** 病気予防のための各種検診事業やごみ処理などに使うお金

**労働費** 労働施設の管理などに使うお金

**農林水産業費** 農林業の振興や農林道の整備などに使うお金

**商工費** 商工業の振興や観光施設の整備などに使うお金

**土木費** 道路、公園、河川、住宅などの整備に使うお金

**消防費** 救急業務や消防・水防活動全般にわたり使うお金

**教育費** 学校教育や社会教育の充実に使うお金

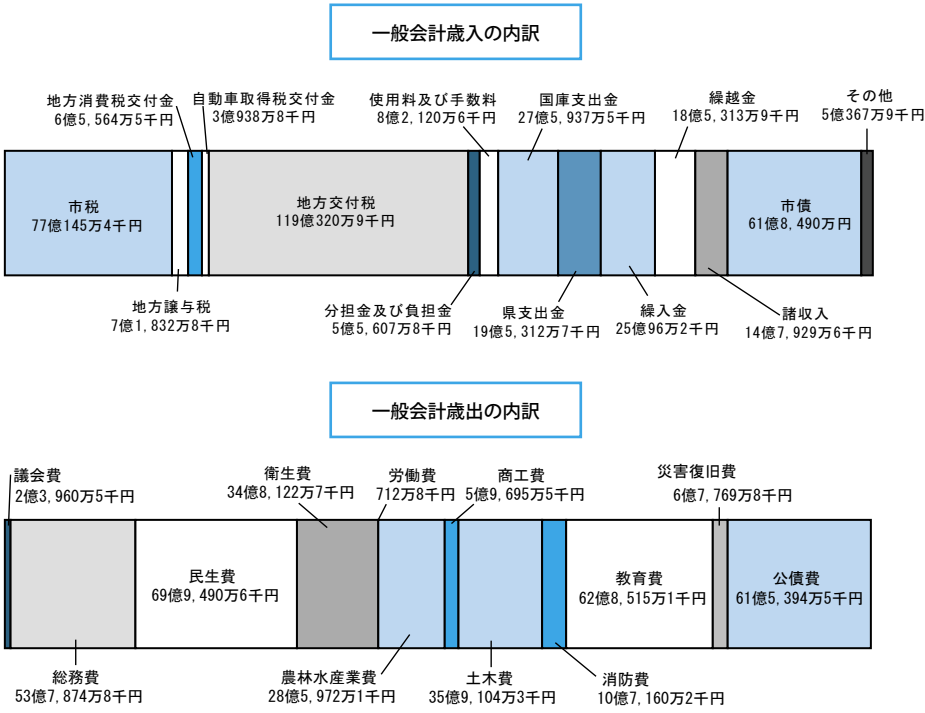
**災害復旧費** 災害によって生じた被害の復旧に使うお金

**公債費** 事業を行うために借りたお金の返済金

〔一般会計の決算額〕		
歳入	398億9,978万6千円	
歳出	373億3,772万9千円	
収支差引	25億6,205万7千円	
実質収支（※1）	21億5,815万8千円	

〔一般会計と各特別会計の総額〕		
歳入	648億7,945万2千円	
歳出	613億586万2千円	
収支差引	35億7,359万円	
実質収支（※1）	30億8,873万9千円	

（※1）翌年度に繰越すべき財源を差し引いた金額



## 各会計別の収支状況

(単位：千円)						
会 計	歳 入	歳 出	差 引	翌年度繰越財源	実質収支額	
一般会計	39,899,786	37,337,729	2,562,057	403,899	2,158,158	
国民健康保険特別会計事業勘定	6,408,812	5,989,677	419,135		419,135	
国民健康保険特別会計直診勘定	408,372	384,290	24,082		24,082	
介護保険特別会計保険事業勘定	4,255,345	4,137,854	117,491		117,491	
介護保険特別会計サービス事業勘定	26,496	21,945	4,551		4,551	
老人保健特別会計	7,938,198	7,793,423	144,775		144,775	
訪問看護ステーション特別会計	1,413	784	629		629	
簡易水道特別会計	935,780	876,037	59,743	3,000	56,743	
下水道特別会計	4,855,453	4,628,310	227,143	77,952	149,191	
地方卸売市場特別会計	4,151	3,531	620		620	
自動車教習所特別会計	108,127	96,420	11,707		11,707	
駐車場特別会計	18,678	17,673	1,005		1,005	
宅地造成特別会計	18,841	18,189	652		652	
合 計	64,879,452	61,305,862	3,573,590	484,851	3,088,739	

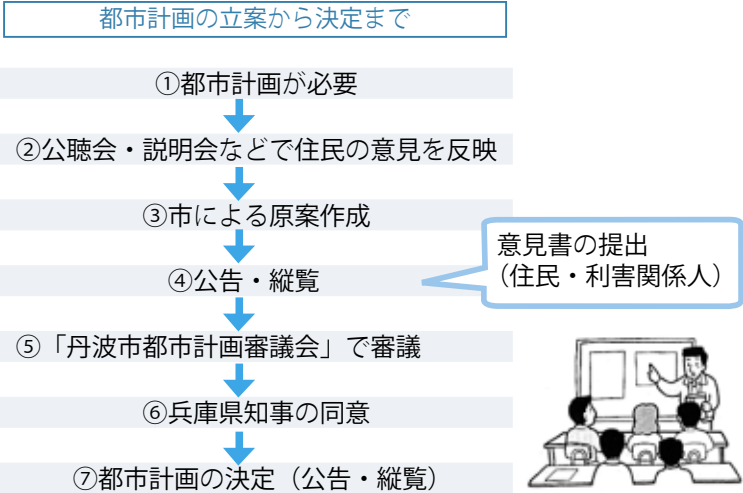
(単位：千円)				
会 計	歳 入	歳 出	差 引	
農業共済特別会計（収益的収支）	261,558	246,061	15,497	

(単位：千円)				
会 計	収益的収入	収益的支出	差 引	
水道事業会計	1,061,734	979,668	82,066	
	資本的収入	資本的支出	差 引	
	735,750	1,120,170	△ 384,420	

※水道事業の資本的収支（差引）の不足額は、当年度分消費税資本的収支調整額 42,999 千円と過年度分損益勘定保留資金 134,353 千円及び減債積立金 207,068 千円で補てんしました。

平成17年度丹波市決算が、9月の市議会定例会で認定されました。今回の決算は、丹波市として第一歩となる一年間の決算であり、厳しい財政状況を踏まえ、経費の削減や公平性にも配慮して事業を執行してきました。

# 平成17年度丹波市決算



都市計画には、大きく分けて、①土地の使い方のルール（土地利用）②都市機能を増進するために必要な施設の配置（都市施設）③貴重な土地を効果的・一体的に整備する面整備（市街地開発事業）の3つがあり、それぞれの都市計画が定められるまでにはいろいろな手続きが必要です。いずれも将来にわたり、市民のみなさんに対する影響が大きく、土地利用などに関して義務を課し、権利を制限するため、住民の意向が十分反映されるよう手続上の配慮がなされています。

都市計画の立案から決定までは、都市計画法に定められている手続きに従って、上図のようにすすめられます。

しかし、都市計画は決定しただけでは意味がなく、計画実現のための2つの手法が用意されています。

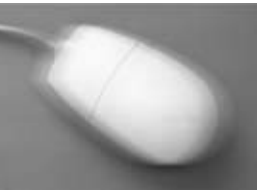
①「都市計制限」 都市計画の内容に応じた規制を行い、建築・開発行為をコントロールしていくことで、時間をかけて都市計画を実現する手法

②「都市計画事業」 公共団体などが都市施設の整備や市街地開発事業を行う積極的な手法

これらの手法を使いこなして、地域にふさわしい都市計画を推進していきます。

今回は、都市計画を定めた場合のことから詳しくお知らせいたします。

職 名	氏 名	新 所 属 等	旧 所 属 等
課 長	山根 太	財務部事業監理課長	建設部都市住宅課長
事務長	足立 秀一	健康部国保診療所事務長	財務部事業監理課長
課 長	山本 雅彦	建設部都市住宅課長兼都市計画係長	建設部都市住宅課副課長兼都市計画係長
副課長	田村 宗治	企画部企画課副課長	企画部企画課副課長兼企画調整係長
係 長	西山 茂己	企画部企画課企画調整係長	福祉部社会福祉課福祉総務係長
係 長	西田 誠郎	福祉部社会福祉課福祉総務係長	建設部建設課用地係長
係 長	玉田由美子	健康部国保・医療課国保年金係長	健康部健康課健康総務係長
係 長	川上みどり	健康部健康課健康総務係長	健康部国保・医療課国保年金係長
係 長	駒谷 誠	建設部建設課用地係長	監査委員事務局監査係長
主 幹	山本 裕子	健康部国保・医療課	福祉部介護保険課
主 査	畑田喜代美	福祉部少子課	福祉部社会福祉課
主 査	足立 勝弘	福祉部介護保険課	福祉部少子課
主 査	大野 昌也	産業経済部新産業創造課	財務部財政課
保健師	三原 美和	福祉部生活支援課	健康部健康課



# 人事異動

10月1日付の人事異動についてお知らせします



## 今年もかぜにご注意を！ インフルエンザを予防しましょう

突然の高熱はインフルエンザかも・・・

今年もインフルエンザの季節がやってきます。普通のかぜは、鼻水・せき・微熱などが中心で、どちらかというのだらだらと続きます。これに対してインフルエンザは、突然の高熱・節々の痛み・全身のだるさなどではじまり、せきなどは後から現れることが多いのが特徴です。

インフルエンザにかからないために

インフルエンザは、せきやくしゃみで空気中に飛び出たウイルスを吸い込むことによって、のどや鼻からウイルスが侵入して感染します。

### 5つの予防法

- ①手洗い・うがいをしましょう
- ②日ごろからバランスのとれた食事をしましょう

③規則正しい生活で、十分な睡眠をとりましょう

④室内の換気をして乾燥を防ぎましょう

⑤予防接種を受けましょう

インフルエンザの予防には、予防接種が有効です。予防接種を受けてから抵抗力がつくまでに約2週間かかるので、予防効果を高めるためにはインフルエンザが流行する前の12月上旬までに接種を受けることが大切です。インフルエンザかな？と思ったらがまんしないで早めに診察を受けるようにしましょう。早めの治療は、自分の体を守るだけでなく、家族や他の人にうつさないためにも大切です。



## 65歳以上の方へ インフルエンザ予防接種 を受けましょう

下記の方を対象に、インフルエンザ予防接種費用の補助があります。ぜひ、接種しましょう。

◇対象 ①65歳以上の方（申請時に65歳の誕生日を迎えられている方） ②60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器などの機能に1級障害をお持ちの方（※申し込みの際に身体障害者手帳をご提示ください）

◇自己負担額 1,110円（※補助の対象は1回の接種のみです）  
※生活保護受給者の方は、全額公費負担となり、医療機関での自己負担はありません。

◇接種の手順

1. 保険証・免許証などを持参のうえ、下記の各受付窓口へおこしください。（電話での申し込みも受け付けます。）
2. 申し込みをされた方には、窓口（郵送）で予診票をお渡しします。
3. 予診票がお手元に届いてから、医療機関に予約してください。

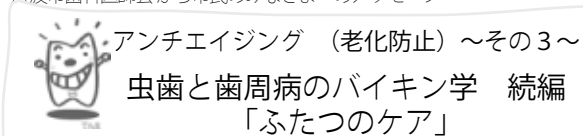
☆なるべく11月中旬に予防接種を受けましょう。

◇お問い合わせおよび受付窓口

○氷上保健センター内健康課 ☎82-4567

○市役所地域振興課、春日庁舎地域振興課、各支所

丹波市歯科医師会から市民のみなさまへのメッセージ



## アンチエイジング（老化防止）～その3～ 虫歯と歯周病のバイキン学 続編 「ふたつのケア」

前回のバイキン学では、歯を失う二大疾患（虫歯・歯周病）の原因が、だれの口の中にもいる細菌（プラーク）で、さらにバイキンの数を減らすこと（コントロール）で病気の発症や進行を止められることについてお知らせしました。ではバイキンの数を減らすには、どのようなケアが必要なのでしょう。

バイキンを減らすふたつのケア

①ホームケア（セルフプラークコントロール）

お家で歯ブラシや歯間ブラシ、フロスなどを使って行う毎日のお手入れのこと。車に例えると、気軽にできる洗車や車内の掃除にあたります。

②プロケア（プロフェッショナルプラークコントロール）

歯と歯の間の奥まったところや歯と歯ぐきの境目の歯周ポケットと呼ばれる溝の中など、お家ではどう

してもきれいにできないところを、歯科医院のプロ（歯科医師や歯科衛生士）によっていろいろな器具を使って時間をかけていていに行うケアのこと。車に例えると整備工場で行うプロによるクリーニングです。

どちらのケアが大事？

ふたつのケアは車に例えると両輪の関係で、どんなに性能のよい高級車でも手入れを怠れば具合が悪くなるように、どちらが欠けても歯や歯ぐきの健康は保てません。ホームケアは毎日の習慣です。大人になってから習慣をかえるのはかなりエネルギーがいります。また、プロケアは、痛くならないと足の向かなかった歯科医院の門をくぐる最初の一步が必要です。でも両方のケアを続けることがお口の健康、お口のアンチエイジングにつながります。チャレンジしてみませんか？主役はみなさんご自身です。そして、私たち歯科医院のスタッフがお手伝いさせていただきます。

※次回は「アンチエイジングをさまたげるリスクファクター（危険因子）の巻」です。

～ 0 歳 ぐ

ねんきん！

年金ひろば

～ っ た ら 国 民 年 金

※年末調整や確定申告には、「社会保険料控除証明書」を添付しましょう

社会保険料控除には証明書が必要です

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税などの「社会保険料控除」の対象となります。国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、今年1年間に納付（納付見込みを含む）した国民年金保険料を証明する書類の添付が必要です。

このため、生命保険会社などが発行する控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）が、社会保険庁から毎年11月初旬に送付されます。

証明内容

①今年1月から10月2日までに納付された国民年金保険料額

②年内に納付が見込まれる場合の納付見込み額

納付忘れなどがある場合も、年内に納付すれば、今年分の控除として申告することができます。

年の途中から国民年金に加入した場合などで、10月3日以降に今年初めて保険料を納付する方については、翌年2月初旬に同様の証明書が送付されますので、結果として平成18年中に国民年金の保険料を納付した方全員にこの証明書が送付されます。

☆ねんきんに関するお問い合わせ  
西宮社会保険事務所 ☎0798-33-1285（代）  
〒663-8567 西宮市津門大塚町8番26号  
氷上保健センター内国保・医療課国保年金係 ☎82-6690

ご家族の保険料も納めている方は？

国民年金保険料は、被保険者本人だけでなく、その世帯の世帯主および配偶者も連帯して納付する義務があります。

世帯主または配偶者としてご家族の国民年金保険料を納付した場合は、その納付額の全額が納付した方の所得税などの控除対象となります。

このような場合は、年末調整等の手続の際にご自身の社会保険料の額と合算して申告してください。このとき、ご家族分の証明書も申告する方の申告書に添付等する必要があります。

## 西宮社会保険事務所による 出張年金相談

と き 11月17日（金）  
午前9時30分～午後0時30分まで  
※受付は正午まで  
ところ 氷上保健センター  
年金証書、年金手帳など基礎年金番号のわかるものをご持参ください。

## ウォッチング 子育て

柏原子育て学習センター

ゆめわあく柏原では、95組の親子が8つのグループに分かれて火曜日から金曜日までそれぞれ自主活動しています。

木曜日グループ「トミカ・ぷう」と「きしゃぼっぼ」は、9月に木の根センターのディサービスにいられている17名のおじいちゃん、おばあちゃん達と交流会を行いました。手品ショーを見たり、折り紙で「やっこさん」や、「だまし舟」を折って楽しいひとときを過ごしました。お別れのときには、「ありがとうございました」「また遊ぼうね」という親子の声に、「ありがとう」「賢うなりよ・・・」「かわいいな、もう一回握手しよか!」というおじいちゃん、おばあちゃん達の元気な声が、木の根センターの集会室に響いていました。今後も地域の方とのふれあいを大切にしていきたいと思っています。



あちゃん達の元気な声が、木の根センターの集会室に響いていました。今後も地域の方とのふれあいを大切にしていきたいと思っています。

## みんなで図書館に出かけよう

おとうさんおかあさんといっしょにきてね

♪おすすめ1冊

一般書 「ロウアーミドルの衝撃」

大前研一著 講談社  
大不平等時代の到来、我々はどうすべきか？世帯所得の二極分化のスピードを速める日本。今後、劇的に変化する社会を膨大なデータと先見力で分析・予測する。

絵本 「ロバのシルベスターとまほうのこいし」

ウィリアム・スタイク作 セタていじ訳 評論社  
ロバのシルベスターは、何でも願いがかなう「まほうのこいし」をみつけました。けれども、ライオンに出会って、岩になりたいと願ってしまいました・・・(6歳くらいから)

【ベストリーダー情報】

4月1日から8月30日までの貸出の多かったベスト5です。

- 一般書
1. 博士の愛した数式 小川洋子 新潮社
  2. 容疑者Xの献身 東野圭吾 文芸春秋
  3. 生協の白石さん 白石昌則 講談社
  4. 東京タワー リリー・フランキー 扶桑社
  5. 弥勒の月 あさのあつこ 光文社

- 児童書
1. ハリー・ポッターと謎のプリンス(上) J. K. ローリング 静山社
  2. ハリー・ポッターと謎のプリンス(下) J. K. ローリング 静山社
  3. ロボママ エミリー・スミス 文研出版
  4. かいけつゾロリのじごくろくろ 原ゆたか ポプラ社
  5. ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団(下) J. K. ローリング 静山社

☆井上妙子様(氷上町横田)から図書券を寄贈いただきました。ありがとうございました。

文化祭のお知らせ  
◆とき 11月4日(土) 各種団体作品展示、菊花展覧会、各種バザー、野外特設ステージ、一般作品展の出展者を募集しています。  
◆会場 柏原市立図書館、展示したい作品をお持ちの団体、個人の方は、氷上公民館まで申し出てください。  
◆ストローコンサート  
11月5日(日) 午後から、神谷徹氏によるストローコンサートを開催します。ストローで作った楽器によるリサイタルを、ご家族でご鑑賞ください。  
◆パソナ教室「ワード編」受講者募集  
◆とき 11月21日(火)・22日(水)・24日(金)・28日(火)・29日(水)・12月1日(金) 全6回  
◆ところ 氷上勤労青少年ホーム 軽運動室  
◆参加料 2,000円(テキスト代別途)  
◆定員 18名  
◆受付開始 10月27日(金) 午前9時

春日公民館  
問 874-0225  
春1000文化祭メインフェスティバル  
◆とき 11月3日(金) 5日(日)  
◆ところ 春日庁舎周辺  
◆内容 各種団体作品展示、菊花展覧会(3日)、5日、各種バザー、フリーマーケット(3日)、芸能まつり(5日)

山南公民館  
問 877-0310  
高齢者体力アップ教室 第4期受講生募集!  
転ばないからだが、つくりを一緒にしてみませんか!  
◆とき 11月17日(金) 3月16日(金) (8回) 午後1時~午後3時30分  
◆ところ やまなみホール  
◆内容 第1回目 開講式、講義、健脚度測定他 第2回目 第8回目 健康チェック、ストレッチ体操、運動遊びや筋肉トレーニング

市島公民館  
問 85-3030  
いちじまいきぎフェスタ2006  
◆とき 11月5日(日) 午前9時~午後4時  
◆ところ ライフピアいちじま、愛育館 三ツ塚史跡公園周辺  
◆内容 作品展・文化発表会・体験コーナー(蕎麦打ち・クイックマッサー・若湯づくり・ヨガ・ワイヤークラフト(事前に申し込みが必要))・イベントコーナー(似顔絵・路上ライブ・茶席・木製フランクづくり実演販売・福祉バザー・ハーブ喫茶店等・商工まつり(松茸ごはん試食(数量限定)・各種バザー)

青垣公民館  
問 87-0363  
青垣総合運動公園休園のお知らせ  
兵庫・丹波もみじの里ハーフマラソン大会開催のため、左記のとおり休園します  
◆とき 11月5日(日) 終日  
※ただし、テニスコートは午後5時より利用できます。

初めの方、大歓迎!  
クォーターテニス教室受講生募集  
今、流行のクォーターテニスの教室を開催します。ふろつてご参加ください。  
◆とき 11月14日(火) 毎週火曜日(全6回) 午後8時~10時  
◆ところ 春日体育センター  
◆参加料 無料  
◆対象 丹波市在住者・在勤者  
◆定員 30人(定員になり次第締め切ります)

市島公民館  
問 85-3030  
ニング、レクリエーション、リラクゼーション、保健師の健康ミニ講座、茶話会  
◆対象 2060才以上の方  
◆定員 11名  
◆募集期間 11月1日(水) 午前9時~  
◆持ち物 運動のできる服装、運動靴(滑りにくい物)

## 氷上公民館

問 82-3719

## 青垣公民館

問 87-0363

## 山南公民館

問 877-0310

## 市島公民館

問 85-3030

スポーツを通じて地域のふれあいを!!

## スポーツクラブ21新井

友情 あかつきCLUB  
次世代の子どもたちがこの新井の郷に生まれたい、ここにたぐさんの友人や知り合いがいる。そんな思いを持ち続けられる地域であってほしいと願って活動しています。  
長い夏休みを子どもたちが規則正しい生活を過ごすため、地域ぐるみでラジオ体操に取組み、夏休みの初日と最終日には、地域ぐるみ集合ラジオ体操を新井小学校で実施。延べ700人の参加を得ました。  
夏休みの半ばには、第3回新井つ子夏祭りを開催し、子どもや親、地域住民と楽しい一夜を過ごすことができました。450人の参加でふれあいを通じて地域の大人と子どもが顔を合わせる機会になったことと思います。  
今後の行事は、ボーリング、グ



ラウンド・ゴルフ、ゴルフ、ウォーキング、囲碁、ボードゲームなどを実施します。  
スポーツクラブ21新井のクラブに入って活動してみませんか!  
問い合わせ 火、木、金、9時~16時  
072-2818 または田原まで090-3169-3740

兵庫芸術文化センター管弦楽団 室内楽シリーズ

## PAC ロマンティックストリングス

「ヴィヴァルディの 四季! ドヴォルザークの セレナード!」

- ◆とき 11月19日(日) 午後3時開演(午後2時30分開場)  
◆ところ ライフピアいちじま 85-3030  
◆入場料 2,500円(全席自由) 当日は500円増し  
◆チケットは市内文化ホール、各プレイガイドで好評発売中!

## NHK公開番組(ラジオ第1)収録の予告「民謡をたずねて」

- ◆とき 12月16日(土)  
◆ところ ライフピアいちじま大ホール  
◆開演時間・出場者未定  
◆入場料無料(入場は事前申し込みが必要)  
◆詳細は募集チラシなどでお知らせします。

\*生き方を育む校区事業\*

地域課題に向い合う「ふるさと発見黒井タイム」

黒井校区委員会では、「地域を誇りに語れる子」を育てようとして事業「ふるさと発見黒井タイム」を立ち上げました。テーマは「校区全地域の聞き取り調査から「金気の水」や「水利権」の課題を見つけました。これは、校区事業の目標「地域を知り住みよい地域をつくる」「人間らしく生きる権利・人権を守る」に通じます。校区委員会では、このテーマで、もっと子ども達に先人の暮らしや生き方を体験させ立上りを気づかせたいと話合いました。そこで、今年は、A・B地区から調査活動を開始。A地区では、井戸水調査のために家々を訪ね、水マップを作成したり、天びん棒による水くみや洗たく等の体験する苦勞を実感したり、先人が行った金気の水をろ過する装置を再現したりして先人の知恵を学びました。又、B地区では、飲み水確保のために隣接地区と話し合い水利権問題の解決を図り、地区の人総出による水道管を布設した事業跡と水源を見学しました。水源の水は、実にきれいでおいしい水でした。この水は今、隣の地区にも配水され、共に水を分かち合う地域になっています。

水は、限られた一部の人達のものでせず、共に分かち合えるそんな地域が大切だと黒井タイムの子ども達は考えています。この成果発表会は、9月2日に地域で、9月4日に黒井小学校で開催しました。



- 第1回「丹波市展」  
◆会期 11月19日(日)  
◆会場 春日文化ホール  
◆作品解説会  
◆とき 11月19日(日) 午後2時30分  
◆ところ 春日文化ホール 丹波市展審査員長 木村重信氏  
◆公開審査  
◆とき 11月2日(木) 午前9時~  
◆ところ 春日文化ホール  
※自由に見学できます。

## 指定研究発表会(学び合い大好き事業)を開催します

教育委員会では、魅力と活力にあふれる学校・園づくりの一環として、市内の学校・園にさまざまなテーマで研究指定を設け、研究に取り組んでいきます。その研究発表を、11月に左記の学校で開催します。

- 南小学校  
◆とき 11月2日(木)  
◆ところ 氷上町佐野(82-0011)  
◆研究テーマ 自ら学び、互いに響き合う児童の育成(伝え、広げ、深め合う学級集団をめざして)

- 柏原中学校  
◆とき 11月16日(木)  
◆ところ 柏原町南多田(82-0077)  
◆研究テーマ 基本的な生活を営み、心豊かな生き方をめざして



ハンセン病への偏見をなくそう

ハンセン病は、「らい菌」の感染によって引き起こされる慢性の感染症です。遺伝病ではありません。

日本では、治療薬のない時代、ハンセン病は皮膚と神経を侵し、肉体的変形をきたすことから天刑病、業病などとして嫌われ、また、「らい予防ニ関スル件」(1907年)や「無らい県運動」(1929年)、「らい予防法」(1931年)などの政策によって非人道的な強制隔離が行われたため、この病気に対する偏見や差別はさらに助長されました。

しかし、医学の進歩により特效薬や治療法が開発され、現在では完全に治る病気となりました。また、治療薬の開発によって隔離の必要性がないといわれながら約90年にわたって続けられてきた隔離政策も1996年の「らい予防法」の廃止によって終止符が打たれ、一般の病院などで治療できるようになりました。

現在、全国13箇所の国立ハンセン病療養所には約3,100人の人たちが生活していますが、すでにハンセン病が治った人が大部分です。多くの元患者の人たちは、ハンセン病への偏見や差別が解消されないこと、長年の収容による高齢化と後遺症、また強制堕胎や断種によって子どもがないなどにより社会復帰ができず、入所を余儀なくされているのが実情です。

私たちは、ハンセン病に関する正しい知識を身につけ、理解し、一日も早くハンセン病についての偏見や差別を解消し、患者・元患者の人たちと共存する「共生社会」を創らなければなりません。



人権啓発コーナー



クマに注意

ツキノワグマによる人身事故を防止しよう

今年は、ツキノワグマの主要なえさであるドングリ類の凶作や柿の実の不作が予想されます。えさがないと、クマが食料を求めて人家や納屋、果樹園などに降りてきて、ごみや人間の食料を食べようとする可能性があります。クマを集落や農地に寄せ付けないう、また、クマに遭遇しないよう、次の点に注意しましょう。

- 1 ぐみを屋外に置かないようにしよう  
ごみ(特に生ごみ入りのもの)はクマを誘引します。屋外に置かないようにしましょう。  
また、田畑に残飯をまいたり野菜を収穫しないまま放置したりするのはやめましょう。
- 2 食料は、クマに気づかれないところに収納しましょう  
匂いに敏感なクマが、屋外や納屋などにある食料に気づいて食べにくる恐れがあります。  
クマが気づかないよう、果物や穀物、ペットフードなどは厳重に保管してください(納屋・倉庫などの戸締りもしっかりとしましょう)。
- 3 果実は早めに収穫しましょう  
クマの好物である柿や栗は早めにもぎ取って処分しましょう。
- 4 できるだけヤブや草むらを刈り取りましょう  
住居や通路周辺にクマがひそみやすいヤブや草むらがある場合は、できる限り刈り取って見通しをよくし、出会い頭の接触を防止しましょう。
- 5 この時間帯は、絶対に柿の木や栗



クマを目撃したら  
クマを目撃されたときは、春日庁舎農林振興課(☎74-0221)に連絡をお願いします。

の木の下などクマがいそうな所に近づかないでください。

11月 イベントカレンダー

公民館  
【市公民館連絡先】  
氷上 ☎82-3719  
青垣 ☎87-0363

【氷上公民館】  
◇19日(日) 8時30分～  
氷上地域駅伝大会&ファミリーマラソン/中学校・市役所周辺  
【青垣公民館】  
◇3日(金)・12日(日)・23日(木) 午前10時～ 「糸紡ぎ教室」/丹波布伝承館  
◇3日(金)～12日(日) 午前10時～ 「卒業生作品展(足立真紀子)」/丹波布伝承館  
◇26日(日) まで午前9時～ 「化石盆石展」/青垣いきものふれあいの里  
◇26日(日) 午前9時30分～ 「葛のかご作り講習会」/青垣いきものふれあいの里

子育て学習センター  
【子育て学習センター連絡先】  
柏原 ☎72-4747  
氷上 ☎82-1001 (代表)  
青垣 ☎87-1919  
春日 ☎74-3040  
山南 ☎77-3160  
市島 ☎85-3030 (代表)

【柏原子育て学習センター】  
◇4日(土) 午前10時～  
柏原ゆめっこまつり/かいばら生涯学習の森  
◇11日(土) 午前10時30分～ おはなし会  
◇15日(水) 午前10時30分～ 焼き芋大会/下小倉の田んぼ  
◇25日(土) 午後2時30分～ 子育てすくすく相談  
◇30日(木) 午前10時～ 子育て講演会 講師 笑福亭楽団治氏  
【氷上子育て学習センター】  
◇14日(火)・15日(水)・

16日(木) 午前10時～ 保育園見学  
【青垣子育て学習センター】  
◇10日(金) 午前10時～ 子育てセミナー②  
◇15日(水) 午前10時～ 子育てセミナー③  
◇16日(木) 午後1時～ 子育て思春期講座/青垣中学校  
◇24日(金) 午前10時～ メルヘン音楽会  
【春日子育て学習センター】  
◇3日(金) 午前10時～ 春日100日文化祭展示・手づくりおもちゃ/春日公民館  
◇8日(水) 午前10時～ 親子しつけ・マナー講座 岩城敏之氏/ハートフルかすが  
◇11日(土) 午後1時30分～ 子育て相談  
◇15日(水) 午後1時30分～ 子育て個別相談/ハートフルかすが  
◇18日(土) 午前9時30分～ 親子クッキング教室/春日保健センター  
◇25日(土) 午前10時～ ひろっば・お父ちゃん事業「遊ぼうよ!お父さん!」/ハートフルかすが  
【山南子育て学習センター】  
◇9日(木) 午前10時～ 親子ふれあい教室 人形劇&秋のお手紙ごっこ/やまなみホール  
◇10日(金) 午後1時30分～ 個別相談  
◇16日(木) 午前10時～ ひよこクラス  
◇30日(木) 午前10時～ 子育て講演会 講師 西宮子どもセンター柏原分室 稲垣元文先生/集会室  
【市島子育て学習センター】  
◇5日(日) 午前9時～ いきいきフェスタ/ライブピアいちじま  
※会場表示がないものは、各子育て学習センターが会場となります。

図書館  
【市立図書館連絡先】  
中央 ☎82-7100  
柏原 ☎72-2552  
青垣 ☎87-1111  
春日 ☎74-0225  
山南 ☎77-0310  
市島 ☎85-3030

【中央図書館】  
◇10日(金) 午後1時30分～ 古典文学を読む会  
◇11日(土) 午前10時30分～ おはなし会(幼児向け)  
◇14日(火) 午前10時30分～ おはなし会(幼児向け)  
◇14日(火) 午後1時30分～ 読書会  
◇18日(土) 午前11時～ おはなし会(小学生向け)  
◇25日(土) 午前10時30分～ おはなし会(幼児向け)  
【柏原図書館】  
◇11日(土) 午後2時～ おはなし会(幼稚園から小学生低学年向け)  
◇25日(土) 午前10時30分～ おはなし会(幼児向け)  
【青垣図書館】  
◇18日(土) 午前11時～ おはなし会(幼児から小学生向け)  
【山南図書館】  
◇1日(水) 午前10時30分～ おはなし会(幼児向け)  
◇11日(土) 午前10時30分～ おはなし会(幼稚園から小学生低学年向け)  
◇18日(土) 午前10時30分～ おはなし会(幼稚園から小学生低学年向け)  
◇19日(日) 午前10時30分～ きりがみあそび(幼稚園から小学生の親子)  
【市島図書館】  
◇5日(日) 午前10時30分～ 午後1時30分～ おはなし会(幼稚園から小学生低学年向け)  
◇5日(日) 午前10時～ いきいきフェスタ2006 雑誌リサイクル市  
◇11日(土) 午前10時30分～ おはなし会(幼児向け)  
◇18日(土) 午前10時30分～ おはなし会(幼稚園から小学生低学年向け)  
◇25日(土) 午前10時30分～ はなし会(小学生向け)  
※会場表示がないものは、図書館が会場となります。



美術館通信

マリー・ローランサン展 会期: 11月3日(金)～12月17日(日)

パステル調の淡い色彩に彩られた、詩情豊かな彼女の芸術は、今なお、世界の多くの人々に愛されつづけています。  
没後50年目となる今年、マリー・ローランサン美術館から、油彩・水彩画等、約80点をお借りし、彼女の画業をたどります。

◇記念講演会◇  
と き: 11月3日(金) 午後1時30分から ところ: 美術館2階 研修室  
講 師: マリー・ローランサン美術館 学芸員

丹波市立 植野記念美術館 丹波市氷上町西中615-4  
☎82-5945 http://www.city.tamba.hyogo.jp/edu/ueno/

開館時間/午前10時から午後5時(月曜日休館)  
入館料/大人600円、学生400円、小・中学生200円(コロンカード利用可、20名以上団体割引)



「三美神」1921年

© ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2006

情報ひろば

保健 福祉

国民健康保険に加入のみなさまへ

① 12月から被保険者証が一人一枚のカードになります



これからは、一人に一枚

今までは、世帯に一枚の保険証が交付されていましたが、12月からは一人に一枚のカードになります。保険証のサイズが小さくなり、より便利で使いやすくなりますが、紛失しないように注意しましょう。保険証は身分を証明する大切なものです。万が一紛失した場合は、不正に使用されたりしないよう、警察に届けておきましょう。保険証の再交付手続きは、市役所またはお近くの支所でお願ひします。新しい保険証は、11月下旬に郵便（配達記録）でお届けします。今お持ちの保険証は、12月になってから市役所またはお近くの支所へ返却してください。

② 出産育児一時金が35万円に引き上げられました



国民健康保険に加入している人が出産したときに受けられる『出産育児一時金』の支給額が30万円から35万円に引き上げられました。

9月30日まで  
1児につき  
30万円

10月1日から  
1児につき  
35万円

③ 『出産育児一時金受領委任払制度』がはじまります

出産育児一時金を、市役所が医療機関に支払うことで、被保険者の一時的な負担の軽減を図る「出産育児一時金受領委任払制度」が10月からはじまります。詳しくは下記までお問い合わせください。

問 氷上保健センター内 国保・医療課  
☎ 82-6690

麻しん風しん混合ワクチンの接種対象者が変わりました



今年6月の予防接種法の改正により、対象者の一部が追加されました。  
〔1期対象者〕生後12か月～24か月未満〔接種期間〕生後24か月未満  
〔2期対象者〕平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの方〔接種期間〕平成19年3月31日まで  
○対象者には別途通知書を送付していますので、お子さんの体調のよい時に予防接種を受けてください。  
※接種期間を過ぎた場合は、任意接種（要自己負担）になりますのでご注意ください。  
※単抗原ワクチン（麻しんワクチン、風しんワクチンの両方）の接種を受けることもできます。

日本脳炎に感染する恐れのある方は予防接種が受けられます

昨年5月、厚生労働省から現行のワクチン使用と重症の急性散在性脳脊髄炎との因果関係についての報告を受け、市では、より安全性の高いワクチンに切り替わるまで日本脳炎ワクチンの接種を控えるようお知らせしてきました。しかし、定期の予防接種対象者のうち、日本脳炎の流行地域へ渡航される方や蚊に刺されやすい地域・環境におられる方など、日本脳炎に感染する恐れが高く、本人や保護者が特に希望される場合は、副反応などについて理解し同意書に署名した上で、現行の日本脳炎ワクチンの接種を受けることができます。

問 氷上保健センター内健康課（82-4567）



市営住宅入居者募集

市では、次のとおり市営住宅の入居者を募集しています。入居をご希望の方は、所定の申込書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、春日庁舎都市住宅課または市役所地域振興課および各支所までお申し込みください。

市営住宅玉巻テラス	市営住宅新郷団地
ところ 山南町玉巻134番地 構造 準耐火2階建3DK住宅・下水道 建築年度 昭和59年	ところ 氷上町新郷792番地 構造 中層耐火3階建3DK住宅・下水道 建築年度 平成6年

市営住宅城ヶ花団地	募集戸数 各団地 1戸
ところ 市島町酒梨10番地1 構造 中層耐火3階建3LDK住宅・下水道 建築年度 平成13年	

◇家賃 所得により決定（毎年の申告が必要で所得区分に応じて変動します）（予定金額：円）

政令月額（円）	新郷団地 2号棟	城ヶ花 団地	玉巻 テラス
0～123,000	20,900	24,000	18,200
123,001～153,000	25,300	29,200	22,100
153,001～178,000	30,000	34,500	26,100
178,001～200,000	34,600	39,800	30,200

募集



あなたのアイデアを募集します  
丹波地域特産物加工品コンクール

丹波地域で生産・収穫される素材を生かした料理・加工品のコンクールを行います。審査委員長はTVでおなじみの為後喜光氏です。入賞者には記念品と商品化するための補助金があります。  
◇と き 12月10日（日）  
◇ところ 丹波の森公苑  
◇応募用紙 丹波市農林振興課・JA丹波ひかみ営農経済部・柏原農業改良普及センターにあります。  
◇応募締切 11月15日（水）  
問 柏原農業改良普及センター（担当：岡田）☎ 73-3806 E-mail: Yachiyo\_Okada @ pref.hyogo.jp

自衛官を募集

◇募集種目 自衛隊生徒  
◇応募資格 中卒（見込含）17歳未満の男子  
◇受付期間 11月1日（水）～19年1月9日（火）  
◇試験日 平成19年1月13日（土）  
問 自衛隊兵庫地方協力本部柏原地域事務所  
☎ 72-1949

◇敷金 家賃の3か月分 ◇入居資格 ①政令月額200,000円以内の世帯（ただし、小学校就学前の子どもがいる世帯などは268,000円以内）※政令月額＝（年間所得－扶養控除等）÷12月 ②住宅に困窮されている方③現に同居し、または同居しようとする親族のある方（2名以上の親族同居要）④連帯保証人（2名・政令月額123,000円以上で市内在住者）のある方⑤市税などの滞納がない方⑥団地および周辺地域で円滑な共同生活を営むことのできる方⑦申し込み日から3か月以内に結婚（入籍）予定者がある方（婚姻証明書、入籍後戸籍謄本の提出要）  
◇受付期間 11月1日（水）～14日（火）  
◇申込方法 住民票（入居しようとする方全員）、所得証明書（所得がある方全員）、納税証明書（該当する方全員）などを添えて入居申込書を提出してください。  
◇入居者の決定 申込者多数の場合は、資格審査後、抽選により決定します。  
◇入居予定時期 平成18年12月初旬以降  
◇その他 別途、光熱水費・共益費負担や自治会への加入が必要です。また、重複申し込みもできます。詳しくは都市住宅課までお問い合わせください。なお、市内の県営住宅の申込登録も随時受け付けています。  
問 春日庁舎都市住宅課 ☎ 74-2364

11月の相談

特設人権相談所開設

11月 2日（木）氷上健康福祉センター  
11月 7日（火）柏原人権啓発センター  
11月 9日（木）福祉センターさんなん荘  
11月14日（火）ハートフルかすが  
11月16日（木）市島住民センター  
11月21日（火）さわさぎ館  
〔相談時間〕午後1時30分～

電話相談

ひとりで悩まず、電話してください  
「女性の人権ホットライン」  
ナビダイヤル、ゼロナナゼロのホットライン  
☎ 0570-070-810  
「子どもの人権110番」  
ナビダイヤル、ゼロななゼロのひやくとおばん  
☎ 0570-070-110  
〔相談時間〕平日午前8時30分～午後5時

身体障害者移動相談

県立身体障害者更生相談所による身体障害者の補装具移動相談（要予約）。  
〔と き〕11月17日（金）午前9時30分～正午  
〔相談会場〕篠山市立丹南健康福祉センター  
〔対 象〕身体障害者手帳所持者で肢体に障害のある方  
〔相談内容〕車いす、装具、義肢などの交付判定および修理判定など  
〔予約・問い合わせ先〕春日庁舎生活支援課  
☎ 74-0222

無料登記法律相談会

◇土地家屋調査士による土地建物の表示登記に関する相談  
〔相談内容〕建物の新築・増築・滅失の際の登記、土地の分筆・合筆の登記、土地地目変更の登記、境界の調査・測量などの相談。  
◇司法書士による権利登記、商業法人登記、各種裁判手続きなどに関する相談  
〔相談内容〕土地家屋等の売買、相続、担保権などの権利に関する登記、遺言、高齢者の財産管理、成年後見制度、多重債務および破産手続きなど各種相談。  
〔と き〕11月16日（木）午前9時～正午  
〔ところ〕氷上健康福祉センター  
〔共 催〕県司法書士会柏原支部・県土地家屋調査士会但馬支部  
※予約不要。当日直接会場にお越しください。  
問 卯野事務所 ☎ 82-4840

全国一斉 クレサラ・商工ローン、ヤミ金融110番


（無料電話相談）  
11月1日（水）午前10時～午後4時  
☎ 078-341-5695  
主催 兵庫県弁護士会消費者保護委員会

# 情報ひろば

## お知らせ

### 平成16年に台風被害を受けられた世帯に支援金を交付しています

平成16年の台風16号、18号、23号により住家に被害を受けられた世帯を対象に、住宅の補修に要する経費（実費）に対して『住宅再建等支援金』を交付しています。該当する世帯にはすでにお知らせしていますが、申請がまだお済みでない方は、お早めに手続きをお願いします。  
[交付申請期間] 平成20年5月まで  
※平成19年11月までに支払が完了していることが必要です。  
☎ 春日庁舎社会福祉課 ☎ 74-1028まで



### 土地取引の届出をお忘れなく！

一定面積以上の土地取引をした場合は、契約を締結した日から数えて2週間以内に市を經由して知事に届け出なければなりません。  
[国土利用計画法に基づく届出制度]

◇届出が必要な面積

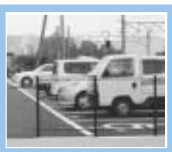
市街化区域	2,000㎡以上
※市街化区域以外の都市計画区域	5,000㎡以上
※都市計画区域以外の区域	10,000㎡以上

※は丹波市において該当する項目です。

### 土地の先買い制度について

土地を有償譲渡する場合には、当該土地の所在する市町を經由して県知事に届け出なければなりません。（届出をしなかったり、虚偽の届出をした場合、罰則が適用されることがあります。）  
[公有地の拡大の推進に関する法律（公拡法）]  
届出は土地を譲渡しようとする日の3週間前までにしてください。

### 市営駐車場がさらに利用しやすくなります



もっと便利に、もっとJR福知山線を多くの方に利用していただくため、黒井駅前月極駐車場と丹波竹田駅前駐車場を新たに設置しました。また、柏原駅西、石生駅西、市島駅前の各駐車場にも、駐車場内に月極を設けました。ぜひご利用ください。

名 称	料 金
柏原中央駐車場（商工会館横）	月額 3,500円
柏原駅東駐車場（旧トレーニングセンター前）	月額 4,000円
柏原駅前一時駐車場	1回 500円
柏原駅西駐車場（石田踏切横）	月額 3,000円
石生駅西駐車場	1回 300円
黒井駅前駐車場	1回 300円
黒井駅前月極駐車場（JR 黒井駅東）	月額 3,000円
谷川駅前駐車場	1回 500円
下滝駅前駐車場	月額 3,000円
市島駅前駐車場	1回 300円
丹波竹田駅前駐車場	1回 300円

普通自動車および軽自動車の駐車が可能です。  
※1回の利用時間の最高は午前0時から午後12時までとします。  
☎ 財務部財政課 ☎ 82-0029、春日庁舎地域振興課 ☎ 74-0221または各支所

### ◇届出が必要な面積

都市計画区域内の都市計画施設の区域内等の土地	200㎡以上
都市計画区域外の都市計画施設の区域内等の土地	200㎡以上
上記以外の都市計画区域内の土地で市街化区域内の土地	5,000㎡以上
※上記以外の都市計画区域内の土地で市街化区域および市街化調整区域以外の土地（丹波市で該当）	10,000㎡以上


また、地方公共団体などに対して、土地の買取りを希望される場合には、「申出」することができます。

### ◇申出ができる面積

※都市計画区域内の土地（丹波市で該当）	200㎡以上
都市計画区域外の都市計画施設の区域内の土地	200㎡以上

※は丹波市において該当する項目です。

☎ 兵庫県土地対策室 ☎ 078-341-7711（内線）4735または春日庁舎都市住宅課開発指導係 ☎ 74-0221（内線）213



### 住宅防火のちを守る7つのポイント

#### [3つの習慣]

1. 寝たばこは、絶対やめる。
2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### [4つの対策]


1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
2. 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

「消さないで あなたの心の 注意の火。」

\*全国統一防火標語

## 秋の全国火災予防運動

11月9日（木）～11月15日（水）



#### [重点目標]

1. 住宅または地域における防火対策の推進
2. 社会福祉施設、病院における防火安全の徹底
3. 高圧ガス消費施設の防火対策の推進

— 市消防本部・市消防団 —

### セルフガソリンスタンドでの吹きこぼれ事故などにご注意ください！



給油前には静電気を除去しましょう

セルフガソリンスタンドで給油時にガソリンが吹きこぼれる事故が増えています。ガソリンは引火点がマイナス40度でとても着火しやすく、給油中に吹きこぼれた場合、わずかな火種（ライター・タバコ・静電気など）で火災となり、給油中の方が事故に巻き込まれる恐れがあります。給油中に満タンになった場合に自動停止する機能を見逃し、給油口まで一杯入れようと「継ぎ足し」をして吹きこぼれるケースもあります。また、給油口の奥まできちんとノズルが入っていなかったり、構造的にノズルを差し込みにくい形状の車種などもあります。吹きこぼれによる出火を起こさないよう、安全な方法で給油しましょう。また、静電気による着火を防ぐため、給油前には静電気除去パッドに触れ、静電気を除去しましょう。

- #### ◇安全な給油方法
1. まず、エンジンを停止する。
  2. 給油前に「静電気除去パッド」にタッチする。
  3. 給油ノズルを奥まで差し込み、レバーを完全に握って給油する。
  4. 一度満タン停止（オートストップ）した場合、継ぎ足し給油をしない。
  5. 給油中はよそ見をしない。

ガソリンや混合油の従業員以外による容器への注入は禁止されています

農作業などでガソリンや混合油が必要な場合に、セルフスタンドでお客さんが容器に注入することはできません。従業員のいるガソリンスタンドやセルフスタンドで、従業員が注入することを営業として行っているところで購入してください。なお、ガソリンや混合油は、揮発性が高く危険度が高いため、ポリエチレン製の容器での貯蔵はできません。消防法による性能試験に適合した金属容器をご使用ください。

☎ 市消防本部 ☎ 72-2255

### 狩猟期間のお知らせ

毎年11月15日から翌年2月15日まで（シカは2月28日まで）狩猟が解禁されます。期間中は、県に狩猟登録したハンターが、市内の山林で銃やワナによる狩猟を行います。山林作業やハイキングなどで入山される場合は、目立つ服装や作業中であることが確認できる表示を行うなど、十分注意しましょう。また、ハンターのみなさんは、関係法令を守り、他人に迷惑をかけることのないよう、安全で楽しい狩猟をしてください。

☎ 春日庁舎農林振興課 ☎ 74-1465

## 今月の税！

市県民税・普通徴収（第3期）  
国民健康保険税（第5期）  
10月31日（火）まで

〈次回予定〉  
国民健康保険税（第6期）11月30日（木）まで  
☎ 市役所税務課 ☎ 82-1001（代）

口座振替で納付いただいている方は、納期限までに口座残高の確認をお願いします。

情報ひろば



丹波市役所 ☎82-1001  
春日庁舎 ☎74-0221  
柏原支所 ☎72-0544  
青垣支所 ☎87-1001  
山南支所 ☎77-0240  
市島支所 ☎85-1001  
教育委員会 ☎72-0335  
消防本部 ☎72-2255

催し・講座

丹波市人権フェスティバル

◇とき 12月2日(土) 午後1時～4時30分  
◇ところ やまなみホールほか



◇内容 ①ねぎぼうずSAYOさんの一人人形芝居(子ども向け) ②人権作文表彰伝達と作文朗読 ③講演「～差別のない社会を～人間として生きる権利と自由」講師/桑原征平さん(元関西テレビアナウンサー) ④その他 人権啓発ポスター展 人権相談 ほか

※手話・要約筆記、託児あり。託児をご希望の方は、11月24日(金)までに人権啓発センターへお申し込みください。

問 市役所人権啓発センター ☎82-0242

【表彰・講演】午後1時～3時30分

- 1. 朝ごはんを食べようコンテスト表彰
- 2. 食と健康の講演会「食の楽しさ・大切さ」講師/辻学園調理・製菓専門学校非常勤講師(有)SKI食文化はやし隊代表 林 繁和氏

【各種コーナー】

歯科相談・体験コーナー、骨粗しょう症健診(料金500円/先着250名)、アルコールパッチ、スモーカーライザー、乳がん自己検診法説明、メタボリックシンドロームとは?、体脂肪測定など。みんなで朝ごはんをたべよう!コンテスト入賞作品の展示、おやこの食育教室(要申込)など。

※詳しくは、10月下旬の折込チラシをご覧ください。

問 氷上保健センター内健康課 ☎82-4567

♪ KENKOH MATURI

丹波市産業交流市 2006 協賛



とき 11月11日(土)

午前10時～午後4時

ところ 氷上中学校体育館

林 繁和氏

大阪市出身。辻学園日本調理師学校で料理を幅広く学ぶ。テレビ番組出演や、新聞社、雑誌社の料理講習会講師として活躍中。



戸籍の  
まど

9月届出順  
敬称略

お誕生おめでとうございます

赤ちゃん（ふりがな）		保護者	住 所
本庄	航大（こうだい）	恭輔	柏原町柏原
足立	初音（はつね）	賢亮	氷上町常楽
高田	結羽（ゆ う）	聡志	柏原町柏原
中川	勝（まさる）	日出男	氷上町谷村
蘆田	悠平（ゆうへい）	剛	青垣町東芦田
中川	拓弥（たくみ）	稔訓	春日町鹿場
中山	仁愛（にのん）	博文	柏原町田路
横谷	勇人（ゆうと）	律夫	氷上町小野
岩間	飛成（ひなり）	英高	青垣町大名草
永井	萌衣（め い）	俊介	山南町阿草
今西	雄真（ゆうま）	一行	柏原町柏原
藤本	菜月（なつき）	祐也	柏原町拳田
藤原	汐那（ゆ な）	孝行	氷上町油利
井田	葉月（はづき）	義雄	山南町和田
黒崎	聖（さとる）	繁	山南町岩屋
広田	朱璃（じゅり）	龍也	春日町国領
近藤	零（れ い）	直樹	春日町黒井
中井	心愛（ここあ）	英雄	市島町上鴨阪
山科	奏人（かなと）	敦史	柏原町柏原
宝子	天音（あまね）	友祐	氷上町清住
細見	海斗（かいと）	明弘	春日町野上野
塚口	夏音（なつね）	貞利	氷上町谷村

下井 稚捺(ちなつ)	浩文	山南町和田
小林悠之輔(ゆうのすけ)	大輔	氷上町賀茂
藤井 志音(しおん)	英紀	氷上町三方
堂本 和緒(な お)	五喜	山南町和田
芦田 蒼太(そうた)	大介	柏原町柏原
山藤 悠花(はるか)	洋平	柏原町柏原
蘆田 麻央(ま お)	肇	氷上町市辺
山本乙々音(ここね)	行広	氷上町石生
塩見 琉天(りゅうた)	光春	市島町喜多
高橋 青大(はると)	貴喜	氷上町石生
清水 咲希(さ き)	晃	氷上町北野
宮崎留己也(るきや)	友希	市島町喜多
高見 穂花(ほのか)	寛人	市島町喜多
田中 洸介(こうすけ)	雅敏	市島町中竹田
婦木 彩花(あやか)	和夫	柏原町見長
森脇 桐吾(とおご)	祐亮	氷上町成松
足立奈乃花(なのは)	勝則	柏原町大新屋
井手 一斗(かずと)	祐司	柏原町拳田
木塚 陽斗(はると)	暁喜	山南町五ヶ野
木村 真彩(まさい)	如宏	柏原町柏原
奥田 彩景(あやか)	拓也	山南町谷川
足立 刻仁(ときと)	鉄平	青垣町松倉
大地 翔華(しょうか)	繁晴	山南町小野尻
大西 悠斗(はると)	修	氷上町棧敷
澤山 汐音(しおね)	信秋	氷上町石生

健康について考えよう

第4回 市民健康講座のご案内

◇とき 12月2日(土) 午後1時～4時  
◇ところ ライフピアいちじま 大ホール  
◇内容 午後1時～2時▷健康相談コーナー(血糖・体脂肪率・血圧測定) 午後2時～4時▷丹波市の健康状態について/丹波市健康課 講演『消化器がんの話』～ここまで進んだ治療と予防～講師 県立柏原病院 上坂邦夫外科部長、がん治療なんでもQ & A  
◇参加費無料/申込不要  
◇主催 県立柏原病院、丹波市  
◇後援 丹波市医師会、兵庫県丹波県民局、神戸新聞社、丹波新聞社  
問 県立柏原病院医事課 ☎72-0524  
氷上保健センター内健康課 ☎82-4567

家族のすばらしさを再発見!

やまびこ 発 家族すてき再発見!

家族での活動を通して、子どもの成長ぶりを再確認し、同世代の子どもを持つ家族同士の交流を図りませんか。丹波少年自然の家の野外活動やまびこスタッフが主体となって実施します。

◇とき 10月28日(土)～29日(日) 1泊2日

◇ところ 丹波少年自然の家

◇主な内容 やまびこクッキング'06～うどん三昧～、やまびこ family time(クラフト・ナイトウォーク・ミニファイヤーからの選択プログラム)、やまびこゲームパーティー'06～自然三昧～

◇募集人数 10家族(約40名)

◇参加費用 1人あたり4,500円(予定)

問 申 申込締切 10月19日(木) 必着  
丹波少年自然の家 ☎87-1633

ご希望の方には詳しいパンフレットを送付します

丹波少年自然の家  
マスコット「イノたん」



漫画家 赤星たみこ先生の

"くすりと健康" 市民講演会

◇とき 11月23日(木・祝)  
午後1時30分～3時30分

◇ところ ゆめタウン ポップアップホール

◇テーマ「健康のお話」

◇講師 赤星たみこ先生

漫画家としてデビューし、エッセイも多く出版。各地で講演活動も行われています。自身の体験から、食生活を交えた更年期の対処法やがん患者と家族についてお話いただきます。



正月用の洋風寄せ植えを楽しみませんか

「花の講習会」参加者募集

とき	時間	ところ	申込期間
11/26(日)	午後1時30分～3時ごろ	かいばら生涯学習の森	11/1～17
12/3(日)	午後1時30分～3時ごろ	青垣住民センター	11/1～24
12/9(土)	午前10時30分～12時ごろ	春日公民館	11/1～12/1

◇受講料 2,500円(材料費)

◇講師 県立フラワーセンター園芸講座講師

◇申込方法 住所・氏名・電話番号・希望日を春日庁舎都市住宅課までお電話でお申込みください。定員(各コース50人)になり次第締め切ります。

◇その他 作業用手袋、スコップ、机上シートを各自ご持参ください。内容は3回とも同じです。参加は1人1回のみとさせていただきます。受講料は当日受付でお支払いください。

問 春日庁舎都市住宅課 ☎74-2364

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
本庄 哲	75歳	柏原町柏原
上田まさゑ	89歳	柏原町田路
芦田 花子	91歳	氷上町鴨内
豊嶋 國幸	65歳	氷上町香良
足立 隆元	24歳	氷上町香良
細見ひろこ	88歳	春日町山田
大杉 高助	89歳	山南町岩屋
中垣千代子	76歳	氷上町日比宇
細見 太地	20歳	氷上町横田
足立 憲一	85歳	青垣町小稗
柳田 俊次	78歳	春日町朝日
細見かずみ	78歳	春日町鹿場
中嶋むめ乃	85歳	氷上町柿柴
田畑 秀子	81歳	春日町山田
蘆田 利興	91歳	山南町岡本
秋山 晴男	80歳	柏原町下小倉
藤原 修	83歳	山南町谷川
若林ちよの	80歳	山南町小野尻
荻野 卓	84歳	春日町山田

竹村 俊雄	58歳	春日町野村	深田キクエ	89歳	山南町井原
速形 保夫	73歳	春日町黒井	上田 鉦	68歳	市島町与戸
楊井 英一	92歳	春日町山田	山本 義晴	59歳	春日町野山
田和よしゑ	95歳	春日町古河	西脇 義巳	82歳	山南町北和田
十倉 イソ	93歳	氷上町上成松	山口 清二	84歳	柏原町大新屋
菊本まき江	97歳	柏原町柏原	山口 浩三	70歳	春日町多利
足立 裕	74歳	青垣町市原	吉見 正子	75歳	市島町中竹田
本田 綾子	73歳	春日町牛河内	中嶋 定一	82歳	氷上町柿柴
足立ユキエ	90歳	春日町野山	田 あきの	92歳	春日町新才
岸本 勇	78歳	山南町五ヶ野	白井 英子	79歳	春日町石才
芦田 勝治	91歳	市島町上竹田	吉見とし子	76歳	市島町喜多
中道 正二	64歳	山南町西谷	坪井 稔	78歳	柏原町柏原
藤田 勇	85歳	市島町上竹田	津田 昭三	78歳	市島町上竹田
谷川 洋子	51歳	青垣町遠阪	上野 喜昭	78歳	氷上町常楽
白井 義一	79歳	春日町黒井	荻野たまの	92歳	春日町多田
進藤 義明	83歳	氷上町新郷	奥田 潤子	42歳	山南町谷川
坂木 直二	81歳	春日町国領	今村 美好	80歳	氷上町下新庄
藤原とみ子	83歳	山南町阿草	稲継まさ子	82歳	氷上町大谷
大杉 昭男	79歳	山南町岩屋	足立ひさ乃	72歳	青垣町松倉
増田新九郎	81歳	氷上町西中	村上 静雄	75歳	市島町中竹田
足立 幸江	79歳	青垣町小倉	高見 文子	74歳	春日町多利
安達すづ子	75歳	青垣町市原	福井八枝子	79歳	山南町草部

## 元プロ野球選手が野球少年たちを指導

### 青垣地域

読売巨人軍OBの定岡正二さんと駒田徳広さんが、子どもたちに野球を指導する「読売さわやか野球教室in丹波」（読売新聞社大阪本社、但馬丹波読売会主催）が、10月1日（日）、グリーンベル青垣で開催されました。参加した市内の少年野球11チーム、約200人の子供たちは、ふたりの分かりやすい説明に目を輝かせ、グラブさばきやフットワークの大切さ、体重移動など、守備や打撃の基本について学びました。



読売新聞社提供

ユーモアを交えながらていねいに指導する駒田さん



JR市島駅前でのセレモニー

## JR市島駅・丹波竹田駅前広場が便利に

### 市島地域

JR市島駅・丹波竹田駅前広場が完成し、9月27日（水）、JR市島駅前広場でオープニングセレモニーが行われました。歩行者用通路や、駐車場、駐輪場などが整備され、より安全で便利な広場になりました。セレモニーでは、吉見保育園の園児が風船を放つ中、テープカットが行われ、みんなで完成を祝いました。

〔事業費〕 市島駅前広場 約1億815万円  
丹波竹田駅前広場 約7千866万円

## 第6回 田捨女青春俳句祭

### 柏原地域

『雪の朝二のじ二のじの下駄のあと』6歳のときにこの句を詠んだといわれる、元禄の四俳女の一人「田ステ女」生誕の地で、10月1日（日）「第6回田捨女青春俳句祭」「のじぎく兵庫国体田ステ女俳句ラリー」が開催されました。全国から応募のあった3,551句と、当日俳句ラリーで吟行投句された164句から、各部門の大賞・優秀賞などが公開選句で選ばれました。大賞作品と市内の入賞者は次のとおりです。

#### 〔大賞作品〕

小学生の部 「かき氷一口食べる海の音」  
中学生の部 「人は皆夜のかげろう盆踊り」  
高校生の部 「鰯雲ベランダに出て本を読む」  
大学生・一般の部 「弟の鉛筆混じり込む晩夏」  
俳句ラリーの部 「木の根橋みんな覗いて秋の水」

#### 〔市内の入賞者〕（敬称略）

小学生の部優秀賞 新井小6年 上田果歩  
「夏旅行ハイビスカスが光ってる」  
大学生・一般の部優秀賞 柏原地域 細見ぬい子  
「親子して柵なほしめる青葡萄」  
宇多喜代子賞（俳句ラリーの部）柏原地域 八尾富士子  
「烏瓜森の鴉のよく鳴く日」



俳句をスクリーンに映し出ししながら選句する選者の先生方。画面には、子どもながらの素直な一句「夏休みいつもうるさいぼくの家」

丹波市の人口と世帯数 ▶ 人口72,053人（-38） 男34,570人（-22） 女37,483人（-16） 世帯数23,740世帯（+16）（平成18年9月末現在・カッコ内は前月比）  
丹波市の交通事故発生状況 ▶ 人身事故283件（+20） 死者2人（-5） 傷者396件（+80） 物損事故1,890件（+6）（平成18年9月末現在・カッコ内は前年比）

平成18年10月20日発行 編集・発行／丹波市総務部総務課 〒669-3692 兵庫県丹波市氷上町成松字甲賀1番地  
TEL0795(82)1001 FAX0795(82)5448 URL▶<http://www.city.tamba.hyogo.jp> e-mail▶[info@city.tamba.hyogo.jp](mailto:info@city.tamba.hyogo.jp)  
春日庁舎 TEL0795(74)0221 柏原支所 TEL0795(72)0544 青垣支所 TEL0795(87)1001 山南支所 TEL0795(77)0240  
市島支所 TEL0795(85)1001 教育委員会 TEL0795(72)0335 消防本部 TEL0795(72)2255 和田出張所 TEL0795(76)0004